

4. 男女共同参画の推進に係る主な取組・関連事業

《基本目標Ⅰ》 政策・方針決定過程への女性の参画拡大

【重点目標1】 政策・方針決定過程への女性の参画促進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
審議会等委員への女性登用の促進	全審議会における女性委員比率40%以上を目標とし、積極的な女性人材の登用に取り組んだ。	—	—	全部局
女性職員の積極的登用促進	人事異動の方針として、女性職員の管理職への登用や職域の拡大等に取り組んだ。	—	—	人事課
あおもり女性人財バンク整備事業	県や市町村の審議会等における女性委員の登用を進めるため、女性人財情報を収集・管理し、情報提供を行った。 ・平成27年4月末登録者数264名	125	130	青少年・男女共同参画課
女性の活躍応援事業 (女性の活躍の「見える化」)	県内の経済・商工団体の代表や女性経営者・管理職等で構成する「あおもり女性の活躍推進チーム」において、女性の活躍に向けて県内企業が取り組むべきこと等について意見交換を行い、委員からの意見や提案を基に、経営者・管理職・人事担当者のための「女性の活躍推進ガイドブック」を作成・配付した。 ・チーム会議 2回開催 ・ガイドブック作成部数 1,000部	1,960	事業終了	青少年・男女共同参画課
【H27新規】 あおもり女性の活躍ステップアップ事業 (「あおもり輝く女性ネットワーク推進会議」による女性人財の交流促進)	情報発信力のある女性管理職・リーダーで構成する推進会議を設置し、女性の活躍を促進するためのネットワーク構築やメンバーによる情報発信の方法等について検討するほか、メンバーも関わっての女性管理職・リーダーの交流会を開催し、女性自らが活躍する機運を高める。	—	1,775	青少年・男女共同参画課

【重点目標2】 女性の人材育成と能力開発(エンパワメント)支援

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
女性の活躍応援事業 (「あおもりハンサムウーマンセミナー」の開催)	将来、企業・団体等の管理職やリーダーを目指す意欲ある女性を対称に、女性の活躍やエンパワメントを目的とする「あおもりハンサムウーマンセミナー」を開催した。 ・7月～11月 計5回開催 ・修了者数 23名	2,683	事業終了	青少年・男女共同参画課
【H27新規】 あおもり女性の活躍ステップアップ事業 (「あおもり輝く女性ネットワーク推進会議」による女性人財の交流促進) 【再掲】	情報発信力のある女性管理職・リーダーで構成する推進会議を設置し、女性の活躍を促進するためのネットワーク構築やメンバーによる情報発信の方法等について検討するほか、メンバーも関わっての女性管理職・リーダーの交流会を開催し、女性自らが活躍する機運を高める。	—	1,775	青少年・男女共同参画課

【重点目標2】 女性の人材育成と能力開発(エンパワーメント)支援

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
あおもりウィメンズアカデミーの開催	地域課題の解決方法等に関する講座を開催し、政策・方針決定過程へ参画できる女性人材を育成した。 ・実施期間 7月～11月 ・実施場所 青森市、弘前市、おいらせ町 ・定 員 各地区10名	—	—	青少年・男女共同参画課 男女共同参画センター指定管理業務
地域ネットワーク構築支援事業	地域内において市町村や団体等が連携し、自主的に活動していくための地域ネットワークの構築及び運営を支援した。 〈中南地域〉※独自に設立 ・男女共同参画ネットワーク・津軽広域 ・市町村担当者ネットワーク会議 〈上十三地域〉 ・上十三地域男女共同参画ネットワーク ・上十三地域男女共同参画ネットワーク市町村会議 〈下北地域〉 ・下北地域男女共同参画ネットワーク ・下北地域男女共同参画ネットワーク市町村会議 〈西北地域〉 ・参画まぐ・ねっと会議 ・西北地域男女共同参画ネットワーク市町村会議 〈三八地域〉 ・三八地域男女共同参画ネットワーク ・三八地域男女共同参画ネットワーク市町村会議 〈東青地域〉 ・東青地域男女共同参画ネットワーク ・東青地域男女共同参画ネットワーク市町村会議	223	223	青少年・男女共同参画課
奥入瀬サミットプレミアムネットワーク強化事業（「奥入瀬サミット2014」の開催等）	女性リーダーの育成及びネットワーク化をめざし、全国の女性リーダーを主な対象としたセミナーを開催するとともに、参加者同士の継続した交流を促すための交流会の開催や情報誌の発行を行った。 1「奥入瀬サミット2014」の開催 ・開催時期 9月5日（金）～9月6日（日） 星野リゾート 奥入瀬溪流ホテル ・参加者数 46名 2「奥入瀬サミットプレミアムメンバーズセミナー」の開催 ・開催時期 2月20日（金） 青森国際ホテル ・参加者数 奥入瀬サミット参加者14名 3「奥入瀬サミットプレミアムメンバーズマガジン」の発行 ・発行時期 6月、12月（年2回） ・配付対象 奥入瀬サミット参加者（200部）	8,586	8,586	地域活力振興課
新ステージの漁村を担う人財啓発事業	女性を含めた中堅の漁業者や漁協職員を対象に研修を開催し、現場力を持った経営改善のためのリーダーとなる「浜のマネージャー」を育成した。 ・浜のマネージャー塾の開催（5回） 6月10日（月） 水産ビル（青森市） 7月8日（月） アスパム（青森市） 8月30日（金） アスパム（青森市） 11月11日（火）～12日（水） 深浦町フィットネスプラザゆとり（深浦町） 12月13日（金） アスパム（青森市）	2,869	事業終了	水産振興課
元気な浜の未来構築事業	漁業者や漁協職員を対象として、マネジメント能力や企業感覚を磨くための講座やワークショップ(浜の未来塾)を実施することにより、漁村地域を牽引する人財を育成した。 ・実施期間 平成26年7月～平成27年3月 ・未来塾修了者 28名	5,555	2,495	水産振興課
【H27新規】 下北ドボジョスキルアップ事業	下北出身の建設技術者が少ない現状に鑑み、下北地域で建設関係に従事している女性の方々に研修や現場観察をしてもらい、この知見を基に中学生向けのわかりやすい教材を作成し、現場見学会を開催する。下北ドボジョのスキルアップと将来の地元出身建設技術者の増加を期待する。	—	2,640	下北地域県民局

【重点目標2】 女性の人材育成と能力開発(エンパワーメント)支援

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
元気な地域農業づくり普及活動推進事業(農山漁村女性リーダー育成普及活動)	農山漁村女性の能力と社会的評価の向上を図るため、優れた地域活動の実績を持つ農山漁村女性リーダーを「ViC・ウーマン」として認定し、地域活動を支援した。 また、家族経営における女性の経営参画を進めるため、家族経営協定を締結する農家の拡大を働きかけた。 (1)農山漁村における男女共同参画の推進 ・男女共同参画検討会の開催(12回) 5月～3月(各県民局、県庁) ・農林漁業女性と知事との新春夢トーク 1月19日(月) 県庁西棟8階大会議室 ・「農山漁村女性の日」青森県大会 2月17日(火) 青森市青森国際ホテル (2)ViC・ウーマンの育成 ・女性リーダー役割開発セミナーの開催(18回) 6月～2月(各県民局) ○ViC・ウーマン認定数 380人 家族経営協定締結農家戸数 1,230戸	1,580	事業終了	農林水産政策課
【H27新規】 未来につなぐ青森農業普及活動推進事業(農山漁村女性リーダー育成普及活動)	農山漁村における男女共同参画社会の形成に向け、女性の経営参画や女性リーダー(ViC・ウーマン)の育成等を行う。 ・女性の経営参画の拡大に向けたセミナー等の開催 ・ViC・ウーマンの認定 ・「農山漁村女性の日」青森県大会の開催 ・若手女性農業者の交流会の開催	—	1,472	農林水産政策課
【H27新規】 『かみきた畑美人』美・食・楽クローズアップ事業	若手農業女性を女性の視点で「美」や「食」と「農業」を組み合わせ楽しく参加しやすい講座へ誘導し、ネットワーク化を図ると共に上北地域の農業、農産物を広く楽しく県内外へPRする。	—	2,036	上北地域県民局
西北トッププレーヤーズ育成環境整備事業	意欲ある女性等を対象に、事業計画作成等のための研修機会の提供や先進地視察への助成等を通じて、地域経済や地域づくりをけん引していくプレーヤーとしてステップアップできる環境づくりを進めた。 ・研修会受講生 延べ16名、うち1名が視察を実施	1,836	事業終了	西北地域県民局地域連携部

《基本目標II》 男女共同参画意識の定着

【重点目標3】 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
パートナーセッションの開催	広く県民に男女共同参画の普及啓発を図るための講演会等を開催した。 ・実施期間 11月1日(土) ・実施場所 アピオあおもり(青森市) ・講師(対談) 上野千鶴子氏(社会学者) 古市 憲寿氏(社会学者)	—	—	青少年・男女共同参画課 男女共同参画センター指定管理業務
地域パートナーセッションの開催	地域ネットワーク及び市町村との共催により、男女共同参画の意義を普及啓発するための講演会等を開催した。 ・学習会の開催 6月29日(日) アピオあおもり(青森市) ・東青地域パートナーセッションの開催 9月28日(日) 外ヶ浜町総合福祉センター(外ヶ浜町) ・三八地域パートナーセッションの開催 11月9日(日) 八戸市福祉公民館(八戸市)	—	—	青少年・男女共同参画課 男女共同参画センター指定管理業務
市町村男女共同参画支援事業	市町村における基本計画策定及び改定を支援した。 ・策定率100.0%(40全市町村が策定済) ・平成26年度は蓬田村が計画改定した。	—	—	青少年・男女共同参画課

【重点目標4】 男性にとっての男女共同参画の推進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
いきいき男女共同参画社会づくり事業	男女共同参画社会の実現に向けて、顕著な功績のあった個人・団体及び企業を表彰(知事表彰)し、県民の関心を高めたほか、啓発用パンフレットを作成し、企業・団体等へ配布した。 ・知事表彰 【奨励賞】 「女性のチャレンジ部門」2人、1団体 「企業の職場づくり部門」2企業 ・啓発パンフレットの作成 「平成26年度版 職場・家庭・地域における男女共同参画の実現」作成・配布	268	276	青少年・男女共同参画課
男女が共に働き続けられる社会づくり推進事業 (カジダン・イクメンフォーラム)の開催)	男性の家事・育児参画の必要性を広く訴求し、具体的な動きにつなげていくため、男女の役割分担や男性の家事・育児の意義をテーマとした「カジダン・イクメンフォーラム」を開催した。 ・開催日：平成27年1月11日 ・開催場所：三沢市国際交流教育センター ・参加者数：全体会150名 ・講師：ダイヤモンド☆ユカイ他	2,315	事業終了	青少年・男女共同参画課
カジダン・イクメン育成事業	家庭における固定的性別役割分担意識を変えるため、子育て期の男性を対象に、育児参画意識の啓発のための各事業を実施。 (1)カジダン・イクメン応援事業 子育て期に関係する男性を対象に、調理実習やランチセミナーを実施。 (2)大学生の将来設計プログラム ライフステージの早い段階から多様な生き方に触れ、人生の指針を探し出すため、講演やワークショップを開催。 (3)あおもり「もっとカジダン・ずっとイクメン」ポスター等キャンペーン 男女ともに結婚や育児をしやすい地域づくりの意識啓発を図るため、フォトコンテストや普及啓発用のポスター等を作成。	5,735 (9月補正)	事業終了	こどもみらい課

【重点目標5】 男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
男女共同参画職員研修会の開催	行政関係職員等の意識啓発に向けて、男女共同参画に関する研修会を開催した。 ・開催日 9月12日(金) ・開催場所 アピオあおもり イベントホール ・講師 株式会社日経BPヒット総合研究所長 麓幸子	—	—	青少年・男女共同参画課
市町村担当課長会議の開催	市町村の担当職員に対し、男女共同参画に関する情報交換及び研修を開催した。 ・開催日 5月29日(木) ・開催場所 県庁西棟8階大会議室	84	85	青少年・男女共同参画課

【重点目標5】 男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
家庭教育支援推進事業	「家庭教育アドバイザー」の派遣等により、家庭教育支援を推進した。 ・家庭教育支援推進協議会の設置 委員10名 年3回 ・家庭教育アドバイザー養成講座(弘前市・八戸市)開催 参加者数48名 ・家庭教育学習テキスト「あおり親楽プログラム(支援者編)」作成 1,500部 ・家庭教育支援情報交換会(青森市) 参加者数53名	1,046	1,155	生涯学習課
社会教育主事有資格者育成派遣事業	社会教育主事の有資格者を養成するため、指導主事を社会教育主事講習に派遣した。 ・派遣人数5名	398	437	生涯学習課
絆でつながる家庭教育支援セミナー	地域全体の絆の中で子育てを支え、子育ての地域課題解決に役立つノウハウを学ぶことにより、地域に根ざした家庭教育支援者を育成することを目的にセミナーを開催した。 ・開催地区等 上北地区(七戸町、おいらせ町) 東青地区(蓬田村、今別町) ・受講者数 62名 ・実践活動参加者数 179名 ・子どもたちの未来をはぐくむためのセミナー 11月14日(金) 青森県総合社会教育センター 参加者数 53名	1,333	886	生涯学習課
生涯学習推進基盤整備事業	生涯学習推進に係る施策を総合的に調査、審議するため生涯学習審議会を運営した。 (1)第11期青森県生涯学習審議会 ・第6回審議会 6月27日(金) 案件1. 第11期青森県生涯学習審議会報告書(案)について 2. 県民向けリーフレット(案)について ・教育長報告 8月7日(木) 報告書及びリーフレットを手交 (2)第12期青森県生涯学習審議会 ・第1回審議会 10月30日(木) 案件1. 青森県の生涯学習の現状について 2. 審議テーマについて ・第2回審議会 3月27日(金) 案件1. 審議テーマについて	1,002	988	生涯学習課
あおり県民カレッジ学習支援総合事業	「あおり県民カレッジ」を開設し、県民の学習機会の充実を図り、学習成果を活かして社会参加できるよう総合的に支援した。 (1)あおり県民カレッジの運営全般 ア あおり県民カレッジ連携機関との関係強化 ※ 連携機関数 627機関 イ 生涯学習支援のネットワーク構築 ウ 事務局の運営 ※ あおり県民カレッジ学生数 19,085名 (2)普及啓発事業 ア 学生募集 イ 生涯学習フェア2014の開催(10/18(土)) ※ 参加者数 1,700名 ウ 生涯学習HPの作成 (3)学習情報提供・学習相談事業 ア 学習機会情報の収集・提供 イ 活動機会情報の収集及び提供 ウ 学習相談の実施 エ 県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」の発行 (4)学習機会提供事業 ア 地域キャンパス講座の開催 イ ボランティア活用支援 (5)評価サービス及び学習成果の活用支援事業 ア 認定証・奨励証の交付	-	-	生涯学習課 総合社会教育センター 指定管理業務

【重点目標6】 国際的視点に立った男女共同参画の推進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
被害者も加害者も出さない街づくり事業	犯罪を犯してはならない、犯罪は犯せないという規範意識の醸成と若年層（中・高・大学生）に対する重点的な取組として、中学生・高校生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」（中学3校、高校3校、大学1校）を開催した。	—	—	県警教養課
外国語青年招致事業	国際時代に対応した行政施策の推進や語学指導等を行うため、県、県教育委員会、市町村等に国際交流員（C I R）、外国語指導助手（A L T）を配置した。 ・C I R 計 16人（女性10人、男性6人） ・A L T 計118人（女性65人、男性53人）	3,644	3,644	誘客交流課
青年海外協力活動促進事業	国際協力機構（J I C A）が実施する青年海外協力隊等の派遣事業に対し、啓発・募集等に協力した。 ・県内出身協力隊等 13人（女性10人、男性 3人）	197	197	誘客交流課
国際交流ボランティア	（公財）青森県国際交流協会において、通訳やホームステイ等の国際交流活動を実施するための、「国際交流ボランティア登録」を行った。 ・登録者数 262人（女性202人、男性60人）	—	—	（公財）青森県国際交流協会

＜基本目標Ⅲ＞ 職場・家庭における男女共同参画の実現

【重点目標7】 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
女性の活躍応援事業【再掲】	県内の経済・商工団体の代表や女性経営者・管理職等で構成する「あおり女性の活躍推進チーム」において、女性の活躍に向けて県内企業が取り組むべきこと等について意見交換を行い、委員からの意見や提案を基に、経営者・管理職・人事担当者のための「女性の活躍推進ガイドブック」を作成・配付した。 ・チーム会議 2回開催 ・ガイドブック作成部数 1,000部 将来、企業・団体等の管理職やリーダーを目指す意欲ある女性を対称に、女性の活躍やエンパワメントを目的とする「あおりハンサムウーマンセミナー」を開催した。 ・7月～11月 計5回開催 ・修了者数 23名	4,643	事業終了	青少年・男女共同参画課
【H27新規】 あおり女性の活躍ステップアップ事業 （企業等における女性の活躍推進の機運醸成）	女性の活躍推進の機運を高め、企業の取組を促進するため、企業・団体等を対象とする「あおり女性の活躍応援宣言企業」を募集するほか、企業・団体等のトップを対象とした「女性の活躍推進トップフォーラム」、将来の女性管理職・リーダーを対象とした「若手女性社員人財ネットワークセミナー」を開催する。	—	3,932	青少年・男女共同参画課
青森県未来を変える挑戦資金 （特別保証融資制度）	県内で中小企業者として創業する者や、県内に事業所を有し、前向きな事業に取り組む中小企業者に対する融資制度として未来を変える挑戦資金を実施した。また、平成27年度からは、若者・女性・U I J ターンによる創業について融資利率を優遇している。 ・平成26年度実績 225件 3,964,250千円	5,177,000	5,812,000	商工政策課

《基本目標Ⅲ》 職場・家庭における男女共同参画の実現

【重点目標7】 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
地域連携型起業家創出事業	平成23年度から実施した若者対象のベンチャー大賞コンテストに、女性起業家部門を設置し、女性の起業を支援していた。(H27から女性部門なし。)	5,516	5,516	地域産業課
勤労女性講座の開催	働く女性の福祉向上を図るため、青森・弘前・八戸の3市で勤労女性講座を開催し、383人が参加した。	162	162	労政・能力開発課
青森県労働講座の開催	労使関係の安定化と福祉向上を図るため、県内事業所の労使関係者及び一般県民を対象として、青森・弘前・八戸の3市で青森県労働講座を開催し、288名が参加した。	415	415	労政・能力開発課
離職者等再就職訓練事業	離職者等の早期就職支援を図るため、民間教育訓練機関を活用した多様な訓練機会を提供した。(平成26年度実績1,108人修了、802人就職)	853,520	712,600	労政・能力開発課
【H27新規】 子育て女性就職応援事業	子育て女性等の(再)就職支援を行うとともに、企業側に対しても継続就業の制度化促進及び離職者の受け入れを促す取組を実施する。	—	92,046	労政・能力開発課
【H27新規】 女性建設技術者生き生き事業	女性建設技術者が働く環境の改善や女性の入職促進を図るため、県内建設企業の実態調査を実施するとともに女性建設技術者のネットワーク会議及びフォーラムを開催する。	—	1,762	監理課

【重点目標8】 農林水産業及び自営の商工業における男女共同参画の促進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
若手後継者等育成事業	商工会議所、商工会の女性部等の活動、及び女性部員の資質向上のための研修会等の開催に対して支援した。	17,381	19,069	商工政策課
農山漁村女性起業チャレンジ支援事業	農山漁村地域における女性起業の売上額を拡大し、地域の活性化を図っていくため、若手女性起業家を育成・確保するとともに、女性起業間や異業種との交流を促進する。 (1)若手女性起業家の育成・確保 ・若手女性起業チャレンジセミナー(17回) ・女性起業インターンシップ(4件) (2)若手女性起業チャレンジ支援 ・起業活動に取り組む若手女性への支援(4件) (3)女性起業ネットワーク活動 ・県段階の交流会開催(2回) 9月5日(金)青森市、11月13日(木)弘前市 ・地域段階の交流会開催(15回) ・女性起業家間や異業種との共同プロジェクト 共同で行う女性起業への補助(2件) ○農山漁村の女性起業数 369件	4,506	3,834	農林水産政策課
林業後継者活動支援事業	山菜等を活用した郷土食の加工・販売や、イベントなどで地域の食育にも取り組んでいる女性林業研究グループの活動支援を実施した。	430	430	林政課

【重点目標9】 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
【H27新規】 働き方改革によるワーク・ライフ・バランス推進事業	企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組を進めるため、働き方の改革を柱に据え、企業のメリットの理解を深めるためのトップセミナーを開催する。また、ワーク・ライフ・バランス推進企業の登録を行う。	—	850	青少年・男女共同参画課
男女が共に働き続けられる社会づくり推進事業 (カジダン・イクメンフォーラム)の開催)	男性の家事・育児参画の必要性を広く訴求し、具体的な動きにつなげていくため、男女の役割分担や男性の家事・育児の意義をテーマとした「カジダン・イクメンフォーラム」を開催した。 ・開催日：平成27年1月11日 ・開催場所：三沢市国際交流教育センター ・参加者数：全体会150名 ・講師：ダイヤモンド☆ユカイ他	2,315	事業終了	青少年・男女共同参画課
命を大切にすることを育む県民運動推進事業	次代を担う子どもたちが、命を大切にし、他人への思いやりを持ち、たくましく健やかに生きていけるよう、県民総ぐるみで育てていく環境を整えるため「命を大切にすることを育む県民運動」を推進した。 (命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラムの開催) 平成27年1月24日(土) 県民福祉プラザ(青森市) (情報誌の発行) 「いのちつうしん」作成・配布 15,000部	2,065	2,024	青少年・男女共同参画課
特色教育支援経費補助 (預かり保育等)	預かり保育及び子育て支援活動を行う私立幼稚園を有する学校法人に対し、事業に要する経費について補助した。 平成26年度補助実績 1 通常預かり保育に対する補助 101園 2 一般休業日預かり保育に対する補助 43園 3 長期休業日預かり保育に対する補助 100園 4 子育て支援活動に対する補助 86園	198,652	159,068	総務学事課
育児・介護休業者生活安定資金融資制度	育児・介護休業している労働者を対象に生活資金の融資枠を設けることにより、育児・介護休業制度の利用促進及び労働者の生活の安定を図った。	1,605	2,017	労政・能力開発課
保育対策等促進事業等	多様な保育サービスを実施する市町村(中核市を除く)に対し補助を行った。延長保育/特定保育/待機児童解消促進事業/休日保育/病児・病後児保育	1,176,038	事業終了	こどもみらい課
認可外保育施設児童対策事業	認可外保育施設に入所している児童の福祉の向上と子育て支援を図るため、入所児童の健康診断料や保育材料に対する助成を行った。	1,756	1,253	こどもみらい課
保育所緊急整備事業	子育て支援対策臨時特例基金(安心こども基金)を財源とし、保育所の整備等の事業を実施する市町村に対し、経費の助成を行った。	1,114,026	事業終了	こどもみらい課
地域子育て支援事業	家庭や地域における子育て機能の推進や子育て中の親の負担軽減を図る事業を実施する市町村に対して経費の助成を行う。	268,994	315,072	こどもみらい課
放課後児童健全育成事業費補助	放課後児童クラブを設置する市町村に対して助成を行った。	408,206	646,622	こどもみらい課
【H27新規】 三ツ星保育支援センター運営事業	潜在保育士の就職・活用支援や勤務する保育士の相談支援、保育士人材バンク設置、保育士の質を高めるための研修実施、保育所等としての活用を希望する物件と保育事業者とのマッチングを行う。	—	21,151	こどもみらい課
病児・病後児保育促進支援事業	県内における病児保育体制の構築を図るため、病児保育事業の実施マニュアルを作成する。県内1区域をモデル地域に指定し、6施設において病児保育支援員を配置し、一時的に預かったり小児科医等と連携を図る等の事業を実施する。	15,178	27 繰越	こどもみらい課

【重点目標9】 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
子どもへの虐待防止対策事業	医療機関、警察、教育機関等により構成する青森県要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関の恒常的な連携を深めるとともに、下記のとおり県内2地区で子ども虐待要保護児童対策研修会を開催し、体制整備並びに虐待未然防止に取り組む気運の醸成を図った。 ・12月12日(金)むつ市立図書館あすなるホール ・12月15日(月)七戸中央公民館大ホール	482	583	子どもみらい課
あおもり子育て応援わくわく店事業(店舗等による子育て支援サービス)	子育て家庭に対し割引等のサービスを行う協賛店を「あおもり子育てわくわく店」として登録し、地域・社会全体で子育てを支援する環境づくりを推進した。 ・平成27年3月末現在 登録店舗数 1,474店舗	—	—	子どもみらい課 子ども家庭支援センター指定管理業務
親子に優しい街づくり推進事業	県内の子育て支援サービスやあおもり子育て応援わくわく店サービスを利用して、安心して子育てができるよう、親子に優しい街マップ(パソコン版及びモバイル版マップ)を提供し周知を図った。また、わくわく商店街事業を実施、周知し、協賛商店街の募集を募った。	事業終了	—	子どもみらい課 子ども家庭支援センター指定管理業務
医師の働きやすい環境づくり支援事業	出産等で離職した女性医師が復職しやすく、また育児しながら安心して勤務し続けられるよう、県内自治体病院における医師の就労環境改善を支援した。 1 医師相談窓口の運営(県医師会へ委託) 2 臨床研修医セミナー等における育児関連制度説明	5,112	5,112	医療薬務課
周産期専門医確保対策事業	周産期医療の一層の充実を図るため、弘前大学等に対し、周産期医療従事者確保等に関する研究委託や補助を実施した。	30,000	30,000	医療薬務課
介護員養成研修	高齢者の増大かつ多様化するニーズに対応した適切な訪問介護を提供するため、必要な知識・技能を有する訪問介護員を養成する研修を実施した。 ・平成26年度修了者数 1,192人	—	—	高齢福祉保険課
介護サービス情報の公表制度支援事業	介護事業所における介護サービスに係る情報をインターネット上で検索できるよう公表した。	8,569	8,595	高齢福祉保険課
家庭教育相談事業(すこやかほっとライン)	家庭教育について、不安や悩みを持つ親等を対象に、電話や面談、メールによる相談を行った。 ・相談件数45件	410	410	総合社会教育センター
放課後子ども教室推進事業	子どもを対象に、安全・安心な居場所と地域の大人の参画による様々な体験活動を実施する放課後子ども教室を設置する市町村に対して助成を行った。 ・24市町村(中核市を除く)86子ども教室	49,048	51,020	生涯学習課
しあわせ未来予想図	性別役割分担意識によって生きがたさを感じている乳幼児を持つ子育て中の女性に、子育てしながら自分らしく生きることについて考え、一歩踏み出すきっかけとなる講座を開催した。 ・実施回数 5回 ・実施会場 アピオあおもり ・参加者 のべ63人	—	—	子どもみらい課 子ども家庭支援センター指定管理業務

《基本目標IV》 地域社会における男女共同参画の実現

【重点目標10】 高齢者・障害者・外国人等が安心して暮らせる環境づくり

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
障害者雇用の促進	障害者の雇用の促進を図るため、優良事業所見学会(H26・10回)や短期職場実習(H26、44件)を実施した。	14,938	12,459	労政・能力開発課
シルバー人材センター育成援助事業	シルバー人材センター事業の普及啓発や各種講習会等を実施している青森県シルバー人材連合会に対し、事業費等を補助した。 1 会員数 7,058人 2 受注件数 41,108件 3 契約金額 2,837,633千円	10,926	9,106	労政・能力開発課

＜基本目標Ⅳ＞ 地域社会における男女共同参画の実現

【重点目標10】 高齢者・障害者・外国人等が安心して暮らせる環境づくり

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
青森県福祉人材センターの運営	福祉人材無料職業紹介事業、社会福祉事業従事者研修事業、福祉人材確保相談事業等により、潜在的マンパワーの掘り起こしや豊かな人間性を備えた資質の高い福祉人材の確保・養成を行った。 ・福祉人材無料職業紹介事業 相談件数 2,574件 ・社会福祉事業従事者等に対する研修 研修会等開催回数 10回 ・福祉人材確保相談事業 相談会等開催回数 21回	37,958	37,987	健康福祉政策課
青森県介護実習・普及センター事業	県民への介護知識や技術を普及するための実習等の事業を実施したほか、介護機器（福祉用具）の相談体制を整備し普及を図った。（社会福祉法人青森県社会福祉協議会に事業委託）	4,961	4,961	高齢福祉保険課
青森県長寿社会振興センター運営事業	高齢者が知識と経験を活かし、生涯を健康で生きがいをもって社会活動を行っていくための各種事業を実施した。（社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団に事業委託） 平成26年度に実施した主な事業 ・あおりシニアフェスティバル ・青森シニアカレッジ ・高齢者ラジオ放送講座 ・全国健康福祉祭（ねんりんピック）派遣	15,644	18,104	高齢福祉保険課
バリアフリーマップ運用管理事業	県内の公共施設、公共交通機関、道路、公園等のバリアフリー化について実態調査した結果をホームページで公開した。	1,026	1,026	障害福祉課
盲女性家庭生活訓練事業	視覚障害者の女性を対象に、家庭内での日常生活に必要なことに関する講習会や見学会を開催した。 【全体】 ・研修会（研修旅行、情報交換） 11月23日（日）・24日（月） 秋田県小坂町「康楽館」 【青森支部】 ・講習会（手芸体験） 8月17日（日） 青森市 ふれあいの館 【八戸支部】 ・講習会（料理教室） 12月20日（土） 八戸市 福祉公民館 【弘前支部】 ・講習会（料理教室） 6月20日（金） 弘前市 社会福祉センター	53,179	53,206	障害福祉課 指定管理業務
障害者社会参加推進センター運営事業	障害者の社会参加を推進するため、青森県身体障害者福祉センターねむのき会館に障害者社会参加推進センターを設置するほか、青森県障害者社会参加推進協議会の設置・運営や、障害者110番運営事業等を行った。	518	518	障害福祉課
(再掲) 外国語青年招致事業	国際時代に対応した行政施策の推進や語学指導等を行うため、県、県教育委員会、市町村等に国際交流員（CIR）、外国語指導助手（ALT）を配置した。 ・CIR 計16人（女性10人、男性6人） ・ALT 計118人（女性65人、男性53人）	3,644	3,644	誘客交流課
国際交流ラウンジの管理運営事業	県民の国際交流・国際理解の促進を図り、県民と県内在住外国人等との交流の場を提供するため、各種相談窓口、資料閲覧コーナー等の機能を備えた国際交流ラウンジの管理運営を行った。（（公財）青森県国際交流協会に委託）	6,926	6,926	誘客交流課

【重点目標11】 生活上の困難に直面する男女への支援

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
民生委員費市町村交付金	地区住民の生活状況の把握や要支援者に対する相談・援助等を行う民生委員・児童委員の活動等に要する経費を市町村に交付した。 ・民生委員定数：2,756名 ・相談、支援件数：74,256件 ・活動日数：延べ269,469日（※青森市を除く。）	137,013	137,013	健康福祉政策課
母子家庭等就業・自立支援センター	母子家庭の就業技能の習得により自立の促進を図るため、以下の事業を実施した。 各種講習会等の実施 ・介護職員初任者研修 参加者 8名 ・医療事務講習会 参加者34名 ・簿記講習会 参加者 4名 ・調理師試験準備講習会 参加者 4名 ・パソコン講習会 参加者 23名 相談事業（法律、就業、一般）の実施 ・相談者数 201名 ※公益財団法人青森県母子寡婦福祉連合会への委託事業	10,550	10,383	こどもみらい課
ひとり親家庭等日常生活支援事業	母子家庭、寡婦および父子家庭に介護人を派遣し、無料で必要な介護や保育を行ったり、家事援助を行った。	298	325	こどもみらい課
ひとり親家庭等医療費助成事業	母子家庭、父子家庭等の健康保持と福祉の増進を図るため、医療費の助成を行った。	466,481	454,076	こどもみらい課
母子父子寡婦福祉資金貸付	母子家庭・寡婦及び父子家庭に対し、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため、母子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付を行った。	366,251	385,474	こどもみらい課
児童扶養手当の支給	父又は母と生計を同じくしていない児童が養育される家庭の生活の安定と自立の促進のため、児童扶養手当を支給した。	1,644,300	1,604,723	こどもみらい課
母子自立支援員による相談の実施	母子・父子家庭及び寡婦を対象に相談・就労指導等を行うため、母子自立支援員による相談を実施した。 ・相談件数 8,505件	12,425	12,421	こどもみらい課
母子自立支援プログラム策定事業	母子家庭の母の就業・自立支援策として、各福祉事務所の母子自立支援員が母子自立支援プログラム策定員の業務を兼務し、自立に意欲のある児童扶養手当受給者の相談に対して、自立支援計画書を作成し、併せて母子家庭等就業・自立支援センター事業等の必要な説明や情報提供、連絡調整を行った。	55	55	こどもみらい課
【H27新規】 若者の社会参加促進事業	ひきこもりやニート等の困難を有する若者の社会参加を促進するために現状を把握し、若者の社会参加について考えるセミナーを幅広く展開するとともに、社会教育施設を拠点に若者と地域とのつながりを形成する。 1 困難を有する若者等のニーズに関する調査 2 若者の社会参加について考えるセミナー開催 ※委託先 平成27年度：青森県高等学校PTA連合会 3 若者の拠点づくり支援	—	534	生涯学習課

【重点目標12】 地域、防災・環境その他の分野における男女共同参画の推進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
防災会議の運営	地域防災計画及び各種防災対策の充実を図るため、男女共同参画の推進及び高齢者や障害者などの多様な主体の参画を促進することとし、県防災会議の委員として自主防災組織を構成する者又は学識経験者を加えた。	469	469	防災消防課
消防団員確保対策事業	女性を含む消防団員の入団を促進するため、市町村が実施する消防団員確保対策に要する経費に対して補助金を交付するとともに、各種広報媒体を活用して広報活動を展開する。	2,963	事業終了	防災消防課
【H27新規】 体験型消防団PR事業	女性や若い世代をはじめとした消防団員の入団を促進するため、地元消防団員と大学・高校に向き消防団の訓練を学生に体験してもらい消防団員出前体験や、学園祭への出展による消防団活動をPRする大学生消防団入団促進を行うとともに、各種広報媒体を活用して広報活動を展開する。	—	4,372	防災消防課

【重点目標12】 地域、防災・環境その他の分野における男女共同参画の推進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
自主防災組織育成強化特別推進事業	自主防災組織の育成強化と本県の防災体制の充実強化を目的に研修会を開催するほか、県内の自主防災組織を対象として、活動に必要な資機材の購入経費等に対して補助金を交付する。	79,890	事業終了	防災消防課
青森県幼少年女性防火委員会の運営	本県の女性防火クラブ等の健全な育成と火災予防思想の普及に寄与するため、防火の集いや女性防火クラブリーダー研修会等を実施した。 〈防火の集い〉 10月29日(水) 下北文化会館(むつ市)	—	—	防災消防課
NPO活動基盤強化支援事業	NPO法人の自立的活動を支援するため、寄付者が税制優遇を受けられる制度が適用される認定NPO法人の育成や条例個別指定基準を検討するため第三者委員会を開催した。 ・モデルNPO法人 2法人 ・第三者委員会開催回数 2回	4,099	事業終了	県民生活文化課
あおもり共助社会づくり推進事業	地域課題に自主的・主体的に取り組むNPO法人等の活動を支援するため、県の戦略プロジェクトの趣旨に沿って新たに行われるNPO等の取組のうち優れた取組を支援した。 ・補助件数 5件	3,897	4,384	県民生活文化課
地域の教育力による学校支援活動推進事業	学校支援活動の充実を目指し、学校を支援する体制づくり等により、地域の教育力の向上を図るため、学校支援センターを開設する市町村に対して助成し、学校支援ボランティア活動を推進した。 ・15市町村(中核市を除く) 61カ所	9,133	事業終了	生涯学習課
男女の視点を活かした地域防災普及啓発事業	県内2地域において男女共同参画を推進するネットワークを生かし、男女共同参画の視点から誰もが安心して過ごすことのできる避難所づくりの研修会を開催する。 ・下北地域 9月9日(火)開催 参加者40名 講演会 講師 指定管理者ASTAC・G 青森県男女共同参画センター副館長 小山内世喜子 ・西北地域 9月14日(日)開催 参加者50名 講演会 講師 指定管理者ASTAC・G 青森県男女共同参画センター副館長 小山内世喜子	489	490	青少年・男女共同参画課

【重点目標12】 地域、防災・環境その他の分野における男女共同参画の推進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
環境活動推進事業	各地域の子どもたちが、自主的に環境学習や実践活動を行う「こどもエコクラブ」の活動を支援したほか、環境活動等に関する情報を掲載したあおり地球クラブメールマガジンの発行を行った。 ・こどもエコクラブサポーター・コーディネーター研修会の開催 2月16日 弘前市総合学習センター(弘前市) 2月17日 八戸地域地場産業振興センター(八戸市) ・あおり地球クラブメールマガジンの発行 発行回数:毎月1回、計12回 メルマガ登録者数:872件(H27年5月末)	219	219	環境政策課
エコの学びと実践プログラム推進事業	環境教育の機会を提供することを目的に、環境教育専門員として認定した地域の人財による小学生対象の環境出前講座を実施した。 また、家族で楽しみながら継続的に環境配慮行動を実践できるプログラムツールとして、「エコ達への道アドベンチャーガイドブック」を改訂・運用し、説明会を兼ねた体験型の環境学習の機会として、アドベンチャースクールを開催した。 ・環境出前講座の実施 実施箇所数48カ所 プログラム実施回数77回 受講者数2,039名 ・アドベンチャースクールの開催 県内6カ所で開催、参加者88組230名	7,015	事業終了 (環境出前講座は継続)	環境政策課
環境出前講座実施事業	環境教育の機会を提供することを目的に、環境教育専門員として認定した地域の人財による小学生対象の環境出前講座を実施した。 ・実施箇所数48カ所 ・プログラム実施回数77回 ・受講者数2,039名	1,714	1,692	環境政策課

《基本目標V》 男女の人権が推進・擁護される社会の形成

【重点目標13】 女性に対するあらゆる暴力の根絶

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
配偶者暴力相談支援センターの運営	女性相談所、6カ所の地域県民局地域健康福祉部福祉総室・福祉こども総室、青森県男女共同参画センターの合計8カ所で、配偶者暴力相談支援センターの業務として、電話や面接によるDV被害者からの相談に応じ、一時保護、情報提供等必要な支援を行った。また、女性相談所に24時間フリーダイヤルで受け付ける「DVホットライン」を設置し、DV被害者を発見した方からの通報や緊急相談を受けた。 ・相談件数 720件	6,385	6,396	こどもみらい課
DV被害者支援事業	一時保護を受けているDV被害者や母子生活支援施設入居者等が、施設を退所後の自立を支援するため、退所後身元保証人を確保できない場合、施設長等が被保険者(身元保証人)として契約した損害保険料に対して補助する。(身元保証人対策事業費)	30	30	こどもみらい課

【重点目標13】 女性に対するあらゆる暴力の根絶

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
「第3次青森県DV防止・被害者支援計画」(DV基本計画)に基づく施策の実施	「第3次青森県DV防止・被害者支援計画」に掲げた各種施策を実施するとともに、DV防止対策推進会議を開催し、関係機関におけるDV防止対策に関する情報の共有を図り、効果的な施策の推進に取り組んだ。	273	273	子どもみらい課
ハートフルコミュニケーション推進事業	中学生を対象として、暴力予防啓発セミナーを実施し、良好なコミュニケーションについて学ぶ機会を提供した。 〈東青地区〉 青森市立横内中学校(9月19日(金)83名) 〈西北地区〉 深浦村立岩崎中学校(9月22日(月)37名) 〈中南地区〉 弘前市立北辰中学校(11月17日(月)43名) 〈下北地区〉 風間浦村立風間浦中学校(11月13日(木)49名) 〈上北地区〉 三沢市立第二中学校(11月19日(水)61名) 〈三八地区〉 八戸市立鮫中学校(11月27日(木)77名)	837	827	子どもみらい課
DV防止広報事業	DV防止リーフレット等を作成・配布し、DV防止について県民の正しい理解の普及に努めた。	661	661	子どもみらい課
高齢者権利擁護相談支援事業	市町村を対象に、社会福祉士及び弁護士による相談事業を実施し、高齢者虐待への対応を図った。 (公益社団法人青森県社会福祉士会に事業委託)	302	302	高齢福祉保険課
犯罪被害者支援事業	青森県被害者支援連絡協議会及び幹事会を開催し情報交換や情報共有を図るとともに、公益社団法人あおもり被害者支援センターと連携した被害者支援活動を展開している。また、被害者等の精神的・経済的被害を軽減するため、診断書料等の県費負担、女性職員の被害者支援要員による被害者への付き添い、情報提供等を実施しているほか、警察職員である臨床心理士によるカウンセリング、女性警察官が相談に応じる女性被害相談所、性犯罪被害110番を設置するなど被害者支援体制を整備している。	—	—	県警教養課
ストーカー対策事業	積極的な広報活動により、ストーカー事案の早期相談を呼びかけたほか、ストーカー・DV担当警察職員を対象に研修会を開催し、相談対応能力の向上を図るとともに、警察署に女性アドバイザーを配置して、ストーカー・DV相談等の女性対象暴力相談体制を整備している。 ・ストーカー・DV担当者研修会 5月7日(水)県警察学校(青森市) ・女性アドバイザー研修会 5月16日(金)県警察本部(青森市)	1,368	1,073	県警生活安全企画課

【重点目標14】 メディアにおける男女共同参画の推進

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
公的広報表現ガイドライン	職員一人ひとりが男女共同参画の意識を持って県の文書・刊行物等を作成できるよう、平成14年度に作成した「公的広報表現ガイドライン」を知事部局、教育庁、警察本部、各種委員会、県内市町村、都道府県、関係機関等に配布している。	—	—	青少年・男女共同参画課
有害図書等点検・立入調査事業	青森県青少年健全育成条例に基づき青少年の健全な育成を阻害するおそれのある図書類等の指定と自動販売機等に収納されている図書類等の点検を行った。 ・条例第12条に基づく図書類の指定 雑誌23冊 ・図書类等収納自動販売機 設置台数 75台 設置箇所 22箇所(県内12市町村)	1,278	1,277	青少年・男女共同参画課

【重点目標15】 生涯を通じた男女の健康支援

(単位：千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
生活習慣病対策の推進	生活習慣病の予防のため、肥満予防などの対策を実施している。また、健診等データの集計分析により、総合的な地域診断を行う手法を確立し、地域への普及定着を図るとともに、健康づくりや生活習慣病に関するヘルスリテラシー（健やか力）の推進を図った。	190,068	189,477	がん・生活習慣対策課
がん検診の推進	がん検診従事者を対象とした講習会を委託により開催し、検診従事者の質の底上げによる、県全体のがん検診の精度の向上を図った。 ・青森県総合健診センター委託による開催 4回 ・日本臨床細胞学会青森県支部による開催 1回 ・青森県診療放射線技師会による開催 1回	996	996	がん・生活習慣対策課
喫煙対策推進事業	未成年者や事業所等を対象とした防煙教室や禁煙教室、地域住民、学校保健関係者等を対象とした研修会等を開催し、喫煙に関する知識の普及啓発を図った。 ・防煙教室2回 （開催回数：東地方保健所1回、上十三保健所1回） ・研修会36回 （開催回数：東地方保健所5回、弘前保健所5回、八戸保健所5回、五所川原保健所4回、上十三保健所12回、むつ保健所5回） ・未成年者喫煙防止対策検討会の開催 2月16日(月) 青森国際ホテル	2,059	3,214	がん・生活習慣対策課
特定健診・特定保健指導の推進	市町村が、生活習慣病を予防するための特定健康診査・特定保健指導に要する費用の一部を負担するとともに、取組が効率的かつ効果的に実施されるよう支援した。	218,300	228,441	高齢福祉保険課
妊産婦の健康支援	妊産婦情報共有システムにより、医療と保健関係者が妊産婦に係る情報共有を図り、妊産婦が安心して妊娠・出産の時期を過ごすための連携強化に努めた。 また、地域における母子保健の課題を共有、産後うつ病の予防対策等の検討を行うためのネットワーク会議等を開催した。 ・ネットワーク会議開催期間：4月～3月 ・6保健所管内で計7回開催	900	991	こどもみらい課
母子の保健指導及び相談事業	女性が安心して子どもを産み、育てるための保健指導として、療育相談、長期療養児療育相談指導などを実施した。	1,240	674	こどもみらい課
特定不妊治療費助成事業	特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため治療費の一部を助成した。	106,544	136,267	こどもみらい課
乳幼児はつらつ育成事業	乳幼児に対し、速やかな診療、治療の機会を与えること等を目的に、市町村が実施する乳幼児医療費給付事業に対し、補助を行った。	617,097	634,493	こどもみらい課
不妊専門相談センター事業	不妊に悩む男女に対して不妊治療等の情報や最新の治療方法を紹介し、安全な妊娠、出産を支援するため、専門機関による不妊治療等の相談窓口を弘前大学医学部附属病院に開設している。	1,467	1,438	こどもみらい課

【重点目標15】 生涯を通じた男女の健康支援

(単位:千円)

取組・事業名	内 容	当初予算額		担当課
		H26	H27	
自殺対策緊急強化事業	<p>地域における自殺対策力の強化を図るために「地域自殺対策緊急強化基金」(内閣府)を造成し、地域における自殺対策力の強化を図る事業を実施した。</p> <p>【対面型相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弁護士・司法書士による法律相談 ・相談窓口担当者会議 <p>【電話相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人あおもりのちの電話による電話相談事業の支援 <p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域特性を踏まえた自殺対策力」強化事業 ・市町村自殺対策担当課長のための自殺対策塾 ・ゲートキーパー育成研修事業 <p>【普及啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界自殺予防デーフォーラム <p>【強化モデル事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民参加による自殺防止朗読劇公演事業 ・自殺防止対策取り組み検証事業 ・うつ病以外の精神疾患等対策事業 ・自殺対策ネットワーク構築事業 ・自殺対策に係わる民間ネットワーク構築事業 ・自殺未遂者支援対応力向上事業 ・心の健康関連研修事業 <p>【市町村事業費補助】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40市町村に補助 	89,591	事業終了	障害福祉課
【H27新規】 自殺対策事業	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心のヘルスアップ事業 青森県自殺対策連絡協議会の開催 2. 自殺対策重点化事業 (1) 「ゲートキーパーの輪を広げよう」強化事業 (2) 自殺未遂者支援の対応力向上 (3) 自殺対策の基盤強化 3. 地域自殺対策強化事業 (1) 生活と健康をつなぐ法律相談 (2) あおもりのちの電話相談事業費補助 (3) 自殺防止対策取り組み検証事業 (4) 市町村地域自殺対策強化事業費 市町村事業費補助 4. 明日を生きる力アップ事業 	—	60,621	障害福祉課
定期健康診断等の実施	<p>健康、安全で幸福な生活のために必要な習慣を養い、心身の調和的発達を図るという教育の目標を踏まえ、子どもの教育を円滑に行うための保健管理を行うとともに、子どもが一連の健康診断等を通して、自分の成長を知り、生涯にわたる健康の保持増進のために必要な実践力を育成できるように努めていく。</p>	83,271	81,628	スポーツ健康課
薬物乱用防止に関する教職員研修の実施	<p>学校教育における薬物乱用防止教育の一層の充実を図るため、学校の教員等を対象に薬物乱用防止教育研修会を実施し、指導者の資質の向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用防止教育研修会(1回) 期日:11月10日(月)~11日(火) 会場:青森県総合学校教育センター(青森市) 参加者数:447人 【女性参加者数208人(46.5%)、男性参加者数239(53.5%)】 	—	—	スポーツ健康課
性に関する指導	<p>県内6地区に学校医として産婦人科医を配置し、生徒・教職員及び保護者等に対し各校の実態にあわせて性に関する指導等の推進を図っている。</p> <p>また、生徒に対して、人間の性に関する基礎知識を教育し、適切な意志決定や行動選択ができるように指導の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校延べ72校に対して「思春期のこころとからだ」などの内容で指導した。 	1,012	1,001	スポーツ健康課
性に関するセミナーの実施	<p>児童生徒に対し、性(命をはぐくむ)教育の指導の中心的立場にある教員等を対象とした研修会を開催し、指導者の資質の向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性に関するセミナー(1回) 期日:7月24日(木) 会場:青森県総合社会教育センター(青森市) 参加者数:103人【女性参加者数92人(89.3%) 男性参加者数11人(10.6%)】 	320	320	スポーツ健康課